KSKR

パンジーだより







社会の実現をめざして誰もが生きやすい

会になった気がしています。
知的障害者への虐待が後を絶ちません。これまでは、虐知的障害者への虐待が後を絶ちません。これまでは、虐待事がりなりにもあった民主主義や基本的人権が脅かされる社がりなりにもあった民主主義や基本的人権が脅かされる社がりなりにもあった民主主義や基本的人権が脅かされる社がりなりにもあった民主主義や基本的人権が脅かされる社がりなりにもあった民主主義や基本的人権が脅かされる社がりなりにもあった民主主義や基本的人権が脅かされる社がりなりにもあった民主を表や基本的人権が脅かされる社がりなりによった。

をして、こういう混沌とした状況だからこそ、障害者を 支援する職員は、どんな職員になろうとしているのかを真 を後は、同じ立場の職員や事業所が これ以上虐待を起こさないような活 動をしていきたいと思います。また、 動をしていきたいと思います。また、 の先に切り捨てられる事は、歴史から学ぶことができます。そのため、 し、誰もが生きやすい社会の実現を し、誰もが生きやすい社会の実現を

(林淑美)

りましょう!

下関・虐待事件を考える職員研修

映画「アクト・オブ・キリング」「ルック・オブ・サイレント」をみて

後を絶たない障害者への虐待事件。同じことを繰り返さないために、私たち職員は何を考え、どう行動すればいいのでしょうか。なぜ指導という名の暴力が起こるのか、その時周りの人はなぜ止められないのか、そのことを知る手がかりとして二つの映画を観ました。

アクト・オフ・キリング

<職員の感想(抜粋)>

- ・行き過ぎてしまうと後には戻れない。普段の言葉遣いや、当事者に接する態度1つ1つの小さなことから日々を振り返っていく必要があると思う。
- ・障害者虐待も同じような縮図を感じる。障害者を弱者として捉え、職員側が強者となり、自分 たちのしていることを正当化していく。
- ・人は多数派が正しいと思うような群集心理がある。しかし、多数の人が思っていることに流されていくと、大切なことを見逃してしまう可能性がある。そうならないためにも、幅広い視点で物事を見ていき、本当に正しい事や大切なものを逃さないようにしていく必要があると感じた。
- ・自分と重ね合わせてみると、「信じていること、決めつけていること」があると思った。毎日の 当事者との関わりを振り返ってみると、どこまで相手はどんな人間か考えて接しているか・・・。 パンジーで働くようになって年数は経ったが、支援の内容や経験がそれに十分、見合っていると は思えない。気持ちを引き締めていきたい。
- ・集団の中にいると、相手の立場や考えを自分の考えなどと比較して決めつけてしまいがち。本 当に互いの事を尊重し、互いに尊厳を共有していけるものなのだろうか。障害者の人権運動と平 和は長年の自分のテーマになっている。
- ・虐待と繋げると集団心理の怖さ。集団でしているから、自分に責任はないと思いこんでいる。そんな感覚にならないように、常に頭のどこかにおいておかなければいけない。
- ・国がある方向性に進んでいく中で、弱者が生まれる。現在でもあるのではないかと思った。
- ・自分の意思と反していても、人間の弱さがある。支援者として、日々振り返り、少数派の意見





「アクト・オブ・キリング」: 1960 年代のインドネシアで密かに 行われた大虐殺の加害者に、当時自身が行った残虐な行為を演じ させ、世界に衝撃を与えたドキュメンタリー。

「ルック・オブ・サイエンス」: 前作と対をなす作品で、被害者が加害者との面会を通して、加害者が責任を負わない悪のメカニズムを浮かび上がらせた。



安保法案反対デモに参加して

意思表示をすること

8月30日、大阪の扇町公園で行われた「安保法案反対」のデモに参加しました。3万人もの人たちが公園にあふれ、街では道行く年配の人たちが拍手をして応援してくれました。しかし私は、デモに参加しながらも、やっぱり選挙で勝たなければ変わらないのではないか。今さら反対しても遅いのではないか、60年安保や70年安保も結局は通ってしまったし…と思っていました。

ところが、デモの帰り道に「60年安保反対運動は決して無駄ではなかったのだ」という、フェイスブックの文章に出会いはっとしました。障害者運動でも毎年デモ行進を行っていて、確実に権利を勝ち取ってきています。デモでは変わらないという思いは間違っているのではないかと考えさせられました。

9月10日、梯信勝さん(創思苑評議員・元大阪府議会議員)が講師をする「安保法案」についての市民学習会に参加しました。(10月9日には職員勉強会にも来て頂きました)

安保法案は 11 個の法案を二つにまとめて審議されていることにまず驚き (無知ですみません)、自衛隊をいつでも派遣できる法案がそれぞれにあること。「日本と密接な関係にある他国」への武力攻撃が発生したときには、自治体や国民も「密接な他国」に協力するよう定めた法案があると知り、「国家は国民を守らない」という言葉が浮かんできました。社会的弱者と言われる人たちが真っ先に犠牲になる。そして、60 年安保を通した岸信介元首相も「集団的自衛権は日本国憲法上できないことは当然」だと話していたことも知りました。違憲というのは当たり前のことかもしれませんが、60 年安保の反対運動があったからこそ、このことばを言わざるを得なかったのではないかとも思いました。

これらのことを通して、選挙はもちろん、政府がおかしい方向に行こうとしているときに、 政府や世論に訴える形で自分の意志表示をすること、勉強をすることの二つが大切だと思う ようになりました。この法案に対して全国 2000 か所以上、数千回を超える抗議が行われてい ます。

法案が採決された 9 月 18 日、梅田のヨドバシカメラのデモに参加しました。私の近くにいた男性は「こういう集会に参加するのは 5 0 年ぶりだ」と話し、「SEALDsKANSAI」の学生





たちが自分のことばで思いを語るたびに「よし!」と声を上げていました。

街宣では、「これは終わりではなく、始まりでもない。 無力感におちいることもあるけれど、諦めない」と語っ ていました。「困難な時代にこそ希望があることを信じて、 私は自由で民主的な社会を望み、この安全保障関連法案に 反対します」とは、参院特別委で公述をした学生の言葉で す。

私も諦めることなく、この法案に対して勉強をし、反 対を表明していきたいと思います。(吉田)

「下関大藤園の虐待事件」



での虐待は、衝撃的なものだった。職員が当事者を殴る、暴言を吐く、脅すなどの映像が繰り返し流され、マスコミは連日のように、その後の経過を取り扱った。暴力を振るった職員は報道から間もなく暴行容疑で逮捕され、下関市の立ち入り調査も集中的に行われた。ピープルファーストは6月初旬には、抗議文を大藤園と下関市に提出し、6月24日に下関に集まり、抗議行動を行った。全国から約50名が集まり、下関市役所にて関係部局との話し合い、大藤園で理事長・施設長との話し合いを行った。パンジーからも20名の当事者・支援者が参加した。

その後、逮捕された元職員は処分保留で釈放され、市の処分も「1年間の新規受け入れ停止」という当事者にとっては「甘い」という言葉では言い切れない悔しさが残るものとなった。

当事者への暴行がいつまでも事件化されないのは、人としての尊厳が冒されている。

地域から求められているという理由だけで虐待をした事業所が存続するのも当事者第一ではない。

ピープルファーストでの交渉は、思いが流れに乗るにつれ、発言が止まらなくなった。北海道の土本さんが下関市に対して「(最初に調査が入ってから)1年も当事者は虐待され続けた。下関市も大藤園も甘い!」と口火を切り、それぞれが怒りを訴える。大藤園では、虐待防止として監視カメラを16台取り付けたことに対して「刑務所のようだ。そんな施設で当事者は働きたくない」と訴える。

事件発覚後、ピープルファーストの交渉に応じているように様々な対応はしているが、両者に欠けているのは、当事者を信じることであり、保護する対象から抜け出せていない。当事者は保護されるために事業所を利用しているのではない。ただ単に通うことさえ、リスクがあるような施設はいらない。交渉でぶつけられた当事者の思いを噛みしめて欲しい。(福岡)



ピースルファースト大会に決算

日 時:2015年10月31日(土)~11月1日(日)

場 所:神戸ファッションマート(六甲アイランド)

大会参加費: 3, 500円 交流会参加費: 6, 800円



なりました。 に若江岩田で長年続けてこられた ハンガー卸業を引退されることに したことのあるユタニさん。7月末 「こわいおっちゃんやで~」と登場 大昔のパンジーだよりに、 自称

続けてくれました。そのおかげでハ でずっとハンガーの作業を提供し が、ダジャレやジョーク好きの心優 しいおじさんでした。私たちが失敗 かったと思います。確かに強面です イティブ部門の仕事は成り立たな しても厳しく注意しながらも、今ま ンガー作業が得意な当事者が増え、 この人なしにはパンジークリエ

> の大切さ 工賃も確保でき、地域とのつながり

を実

と一緒に 気 持 タニさん ームでユ きました。 ンガー め 感 今まで T ちを 謝 の チ



さしいおっちゃん」でした。 された時のユタニさんの笑顔は「や えてくれ、温かい寄せ書きになりま かわいいハンガーのイラストも添 なぜかカラフルな宇宙人でしたが、 ィブのハンガー職人のYさんが描 をプレゼントしました。クリエイテ 写真を撮り、パンジーのパウンドケ した。当事者からプレゼントを手渡 いてくれたユタニさんの似顔絵は、 ・キ&クッキーセットと寄せ書き

これからもハンガーがんばります ユタニさん、お体に気をつけて。 (西尾)

ね

二日目

鳴門大橋が見えるホテル









したいと強く思いました。 援者として、Mさんと楽しい旅行に りの旅行でした。今年は鳴門大橋を 返してきたMさんにとって久しぶ 渡り徳島へ。いっしょに同行する支 ん。誤嚥性肺炎のため入退院を繰り 三年ぶりに旅行に参加したMさ

食べることができました。 きた食事以外にもいろんなものを ームをいっしょに食べたり、持って らったり、食後にご当地ソフトクリ スープに、とろみをつけて飲んでも ースで見つけた、淡路産たまねぎの とか楽しんでもらいたいと、飲食ブ 食べることが大好きなMさんに何 もムース状のものでないと飲食す 連続でした。Mさんは食事の時、 ることができません。一日目の昼食 み物にはとろみ粉が欠かせず、食事 Mさんとの旅行はチャレンジの 飲

> 笑顔になっていました。 手を引きました。靴を脱いで、素足 けじゃもったいない!とMさんの はあるけど、せっかくの海を見るだ するMさんですが、近くに広がる美 距離の移動の時には車椅子を使用 表情はとても穏やかで、僕も自然と で砂を感じながら歩くMさん。その しい浜辺と海を目の前に、少し距離 近くにビーチがありました。長

と思えました。 と、いっしょに楽しむ気持ちがあれ た。ちょっとの工夫と、チャレンジ ムース状にアレンジして頂きまし ホテルではみんなと同じ食事を Mさんとどこへでも行けるんだ

かMさん! さあ来年はどこへ行きましょう (池口)



私たちのトライ!

ップでは日本が大健闘し、 ラグビーのワールドカ

場 も、 会議を重ねています。 善したい点の話し合いをしたりと 事者五名、支援者二名が参加してい 花園ラグビー場のバリアフリー化 とです。なんと我らが花園ラグビー ているのは、次回四年後の大会のこ ます。ラグビー場を見学したり、 に向けた会議に、パンジーからも当 大阪の様々な障害当事者が集まり、 しかし今、私たちの中で盛り上がっ 「歴史的勝利」と話題になりました。 会場になっているのです。東 改

園は改築してからすごいで!」と言 がほとんど見えない!」などツッコ すが、できたのはなんと昭和四年 んて!」「車椅子席からグラウンド 本初のラグビー専用グラウンドで ミどころ満載です。 Aさんは 「エレベーターが一つしかないな ラグビーのまち東大阪が誇る、 観戦ついでにバリアフリーな甲 「甲子 日

> から」と、やる気満々です。 好きなBさんも「僕はあの駅を撮っ が大いに盛り上がりました。 なんだろう?世界は?」など、議論 ではその写真を見ながら「これは使 子園の写真を撮って来ました。 てこようかな、きれいで広くなった やすそう!」「日本の基準はどう 地下鉄

ていきたいです。 をつくっている、そんな未来のため 私たちの挑戦です。ラグビー場だけ んな場所になっているでしょうか。 でなく、当事者が発言して一緒に街 に、今できる目の前のことに尽力し 二〇一九年、花園ラグビー場はど (柿島)

覚悟も必要でした。

めた禁煙を支援するには支援者の らうまくいくか、Hさんが自分で決 ることも感じていました。どうした

吸っていました。そんなHさんが禁 いときには1日五十本以上たばこを に取り組む事になりました。 Hさんはヘビースモーカーで、 多

普段からたばこがないとイライ さんの る」は、 大切だと思いました。H もなっています。(西野

「健康に長生きす 私たちの願いに

頃からHさんが、生活習慣とは裏腹 持ちが頭をよぎります。しかし、日 また無理なんじゃないか」という気 ませんでした。支援者としてはHさ あり、前に禁煙した時は一日も持ち ラして灰皿を投げてしまうことも に体のことを気にしており、本当は んが決めたこととはいえ、「きっと 「健康に長生きしたい」と思ってい

> 小学生のガイドにも初 なり、I.Tさんという

今年から、わくわくで働くように

になったHさん。普段H も少なくなり、 そして禁煙をスタートして三ヶ 肌の色つやも良く、咳き込む事 夜もよく眠れるよう

> 登録証はあるものの、子供の場合、 どう映るのだろうか、と、ヘルパー 児に関わるのが初めての私にとっ あえてガイドですと公言する必要 電車の中で大人の私が子供の彼を で「Iさん」と呼んでいたのですが、 めて行きました。障害 まれました。最初、大人同様に名字 「Iさん」と呼んでいる姿は周囲に 子供ならではの小さな迷いが生

呼ぶほうが自然なので は・・・? もないのでは?名前 は?彼自身、名前で呼ば 慣れて い るの で

員も「Tくん」と呼んで くん」と呼ぶことにしま いたなと思いだし、「T ん」と呼ぶと彼が大人に した。しかし今、「Tく きっずパンジーの職



決める」を支援する上で 理解することが「自分で をどう考えているかを さんが自分自身のこと

ければなと思います。 まあ、 なった時、 より良いコーディネートをしてい 仕事なので、こういうことも含めて、 ことにも大事な何かが潜んでいる などと、ずいぶんと頭を使いました。 生徒をどう呼んでいるのだろう? のだろうか?今、小学校では先生は のだろう?きっずでは話し合った かもしれません…考え過ぎですね。 本当に小さなことですが、こういう 頭と体を使うのがわくわくの いつ「Iさん」に変える (植田)

たが、 自家製ベリージュース作りに挑戦 の?と楽しみにやってきました。 しました。材料をスーパーに買いに この日は、大人気のクッキングで、 夏休みは毎日暑い日が続きまし 子どもたちは今日は何する

> 同士で役割を分担する姿も! くるからよろしく!」と子どもたち 経験しました。「ぼくは砂糖探して 行き、選んだりお金を支払ったりも

顔になる貴重な瞬間があることに に気づいた子等、変化を一緒に感じ る子、一人では難しいことも、 て「すごいね」と顔を見合わせて笑 に混ぜるとスムーズにできること て、できてきたよ!」と伝えてくれ 目をキラキラと輝かせて「みてみ みんな — 緒

も気づかせてもらいました。 の感想は、「うん、甘い・・・」

ょ でも 様子でした はどんな味 納得の

でも、自分たちで作った味 な?次は少なくしようか」

「少しお砂糖入れすぎたか

ンバーも、相 しているメ きな遊びを れぞれで好 普 たりー 段 は そ

> 見守り、「できたね」「面白いね」「お つのものが完成するまでを一緒に

す。 るきっかけにもなったと思いま しいね」と感動体験を共有す

考えたいと思います。 感する喜びを感じられる遊びを 今後も季節を楽しんだり、 (川淵











書き損じハガキ、(未使用)切手を送ってください!

ご家庭や会社などで書き損じのハガキ、スタンプを押していない切手など眠っていませんか? 当事者活動部門ではこれらを集めて活動資金にあてています。ご協力お願いします。

宮田程子 岡本晶子 上岡和之・淳子 仁木ゆかり 岸本啓子 石崎和美 (敬称略)

パンジーでは、後援会員を募集しています。

賛助会員 1口 1ヵ月 500円 本会員 1口 1ヵ月 1,000円 特別会員 1口 1ヵ月 3,000円 郵便振替番号 00950-1-300551 クリエイティブハウス「パンジー」



創思苑のホームページを公開しています。 楽しい写真がたくさん。 そして、創里苑の活動がよくわかります。

そして、創思苑の活動がよくわかります! ぜひ、一度いらしてください。

http://soshien.com/



今年もおいしいチョコを お届けします



お問い合わせ クリエイティブハウスパンジー tel 072-963-8818

つばさグループ30周年記念

誰もが生きられる社会へ、 つばさを広げて

I 部 13:30~16:00 (参加費 2000 円)

- 映像で綴るつばさグループ
- ・パネルディスカッション

Ⅱ部 17:00~19:00 (参加費 3000 円)

・パーティ

「human note」ミニライブなど

★Toshio-band も出ます!

チケット販売中です。ぜひご参加ください。 詳細はチラシをごらんください

編集人

東大阪市東鴻池町 2-4-8 クリエイティブ ハウス TEL:072-963-8818 「パンジー」 FAX:072-963-8825

発行人

関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル4階

編集後記

「何かしないと」とデモに参加して、 はじめて自分の問題になった気がし ます。人任せでは大変な世の中にな る。ちゃんと意思表示しないと!(滝)